

GPS端末評価システムにおける電波暗箱内フィールド均一性の確認

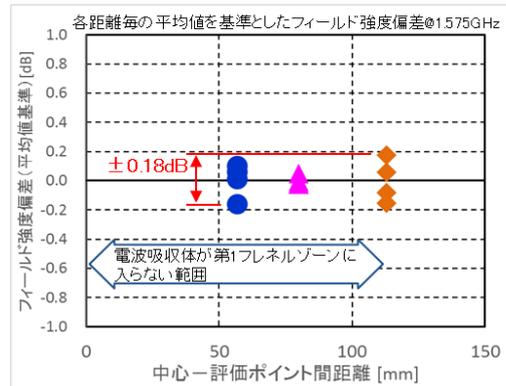
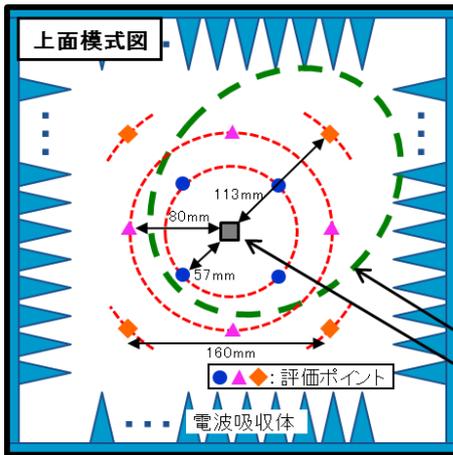
◇評価精度に関わる重要な指標のひとつである電波暗箱内フィールド均一性を定量的に確認

[アプリケーション ~*Application*~]

GPS端末(1.5GHz帯)やその他携帯無線端末(920MHz帯等)の開発/生産現場における電波暗箱を用いたRF特性評価システムは、特注による柔軟なユーザビリティや低コスト性(電波暗室比)から市場で大きく注目され、弊社では早くからそれらのニーズに対応して参りました。

[ソリューション ~*Solution*~]

この種のRF特性評価では、例えば電波暗箱内に評価品を複数配置した場合の均一なフィールド強度条件が重要です。ここでは、GPS帯用電波暗箱におけるフィールド強度均一性の定量的な測定結果についてご紹介させていただきます。

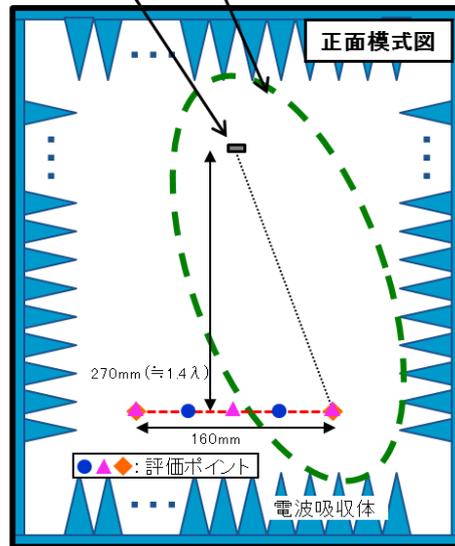


<参考>第1フレネルゾーン(中心-評価ポイント間距離113mm)
GPS帯送信アンテナ



電波暗箱(イメージ)

※4つの側壁のうちの一つが扉であることが、必ずしも均一フィールドが得られるとは限らない一因と考えられます。



⇒GPS帯用電波暗箱内のフィールド強度バラつきは±0.18dB以内であり、良好なフィールド均一性です。

[システム構成・価格 ~*System constitution & Price*~]

構成例	1. 電波暗箱	2. GPS帯用アンテナ	3. アンテナ及び評価品の取付用治具	4. 1ch マルチGPS/GNSSジェネレータ	5. その他(制御PC、各種I/Fモジュール、ケーブル等)	6. スペクトラムアナライザ [MSA438]	合計価格(税抜き)
						×1	ASK
							¥498,000
							ASK ~

※詳細は弊社営業担当までお問合せ下さい。

※仕様・形状は、事前の断りなしに変更されることがあります。

2023/4 Rev.1